

## 卒業生との絆ニュースNo.23 平成21年度千葉大学個別学力検査

卒業生の皆様へ

受験シーズンもいよいよ本番です。  
この絆ニュースでもお知らせいたしました大学入試センター試験に引き続き、千葉大学個別学力検査が2月25日・26日の両日、西千葉・亥鼻・松戸の3キャンパス及び津田沼の代々木ゼミナールの各会場で行われました。

当日は、今にも降りだしそうな空模様で、だいぶ冷え込んでいたのですが、厚着をしたたくさんの受験生が少し緊張気味に会場に向かっておりました。

新聞等でも報道されましたが、今春の国公立大学入試の志願者数は、過去最小の475,020人で募集人員に対する倍率は大学入試センター試験の導入以来最低の4.8倍、3年連続で5倍を切りました。

我が千葉大学個別学力検査の志願者数については、前期日程が5,997人（倍率3.7倍）で前年比398人減、後期日程が4,002人（倍率9.3倍）で前年比639人減となっております。

センター試験の際にもお伝えしましたが、数値には少子化が如実に表われています。  
そんな現状の中、大学独自の特色を生かし、多くの学生が千葉大学で学んでくれるよう、より一層の努力が必要だと感じております。

当日の様子はこちらをご覧ください。

[http://www.chiba-u.ac.jp/graduate/kizunanews/kobetsu\\_pic.pdf](http://www.chiba-u.ac.jp/graduate/kizunanews/kobetsu_pic.pdf)

また、これまで卒業生の皆様からは、様々なご意見・ご感想を返信いただいておりますが、その中で、卒業生室の位置付けについてのご質問を受けることがあります、簡単ではありますが、併せてご説明させていただきます。

昨年6月に発足いたしました卒業生室は、千葉大学の運営組織の一つとして、山本恵司副学長を室長としてスタッフ5名で活動しています。人件費、活動経費等についても大学の予算から捻出しており、卒業生の皆様との絆を深めることを目的に活動しております。

今後とも卒業生室、どうぞよろしくお願いいたします。